



Investor Presentation

2020.11.13

2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社Success Holders

Income statement

損益計算書（前年同期比較）

当第2四半期から単体決算へ移行

前年同期の連結累計と比較した場合、吸収合併や株式譲渡による組織再編や発行エリアの見直し等により、売上高及び原価は大幅に減少一方で、従業員数の適正化等により販管費を削減したことで、今後赤字幅は縮小傾向（次ページ参照）

（単位：千円）

	2020年3月期 第2四半期連結累計（4～9月）	2021年3月期 第2四半期累計（4～9月）	増減額	前年同期比
売上高	5,522,924	982,684	△4,540,239	△82.2%
原価	4,074,990	763,605	△3,311,385	△81.3%
売上総利益	1,447,933	219,078	△1,228,854	△84.9%
売上総利益率	26.2%	22.3%	△3.9%	—
販管費	1,610,486	735,438	△875,048	△54.3%
人件費	1,139,686	476,138	△663,547	△58.2%
家賃等	137,766	43,851	△93,914	△68.2%
その他販管費	333,033	215,447	△117,586	△35.3%
営業利益	△162,553	△516,359	△353,806	△217.7%
経常利益	△159,883	△452,349	△292,465	△183.0%
当期純利益※	△180,647	△681,193	△500,545	△277.1%

※ 2020年3月期第2四半期連結累計においては親会社株主に帰属する当期純利益の額を記載

Income statement

損益計算書（単体四半期推移）

構造改革において発行エリアを見直したこと等により、売上総利益率は大幅に改善
第1四半期に比べて人件費を中心に販管費が大きく減少したことで、営業利益の赤字幅が大幅に縮小

（単位：千円）

	2021年3月期 第1四半期（4～6月）	2021年3月期 第2四半期（7～9月）	増減額	前四半期比
売上高	574,145	408,538	△165,606	△28.8%
原価	493,917	269,687	△224,229	△45.4%
売上総利益	80,227	138,851	+58,623	+73.1%
売上総利益率	14.0%	34.0%	+20.0%	—
販管費	414,538	320,899	△93,639	△22.6%
人件費	292,044	184,094	△107,951	△37.0%
家賃等	23,978	19,873	△4,105	△17.1%
その他販管費	98,515	116,932	+18,417	+18.7%
営業利益	△334,311	△182,048	+152,262	+45.6%
経常利益	△316,459	△135,889	+180,569	+57.1%
当期純利益※	△292,547	△388,646	△96,099	△32.9%

注：2021年3月期第1四半期における単体決算は監査法人によるレビューの対象外

Balance sheet

貸借対照表（単体四半期推移）

新株予約権による資金調達及び子会社株式の譲渡等により、現金及び預金残高は大幅に増加
 売掛金や買掛金等、事業に関する債権債務も縮小したことで、資産の流動性が高く、安定的な財務基盤を構築
 当第2四半期末における自己資本比率は60%まで上昇

（単位：千円）

	2020年3月期末	2021年3月期 第1四半期末	2021年3月期 第2四半期末	当第1四半期末比 増減額	主な変動要因
現金及び預金	519,966	617,859	1,945,649	+1,327,789	新株予約権発行及び株式譲渡
売掛金	581,546	216,783	180,721	△36,061	売上高減少に伴う債権の減少
その他	214,971	146,405	107,161	△39,244	
流動資産	1,316,484	981,048	2,233,531	+1,252,483	
固定資産	1,310,803	1,267,370	97,731	△1,169,639	合併及び子会社株式譲渡
総資産	2,627,288	2,248,418	2,331,262	+82,843	
買掛金	406,978	197,068	117,973	△79,095	原価減少に伴う債務の減少
電子記録債務	449,349	423,981	353,589	△70,392	原価減少に伴う債務の減少
その他	337,644	373,268	411,125	+37,856	
流動負債	1,193,973	994,319	882,688	△111,631	
固定負債	89,040	83,897	45,376	△38,520	
総負債	1,283,013	1,078,216	928,064	△150,151	
株主資本	1,342,445	1,163,826	1,398,365	+234,538	新株予約権発行
その他	1,828	6,375	4,831	△1,543	
純資産	1,344,274	1,170,202	1,403,197	+232,995	
（自己資本比率）	51.1%	51.8%	60.2%	+8.4%	

※ 2021年3月期第1四半期における単体決算は監査法人によるレビューの対象外



Cash balance

現金及び預金残高の推移

月次の赤字幅が大幅に縮小したことで、現金及び預金残高（調達分を除く）が安定して推移

赤字幅に対して十分な現金及び預金を確保していることから、継続企業の前提に関する注記を解消

第2回新株予約権による資金調達で、今後の成長に十分な資金を確保

※2020年1月～7月は連結、2020年8月～9月は単体の現金及び預金残高

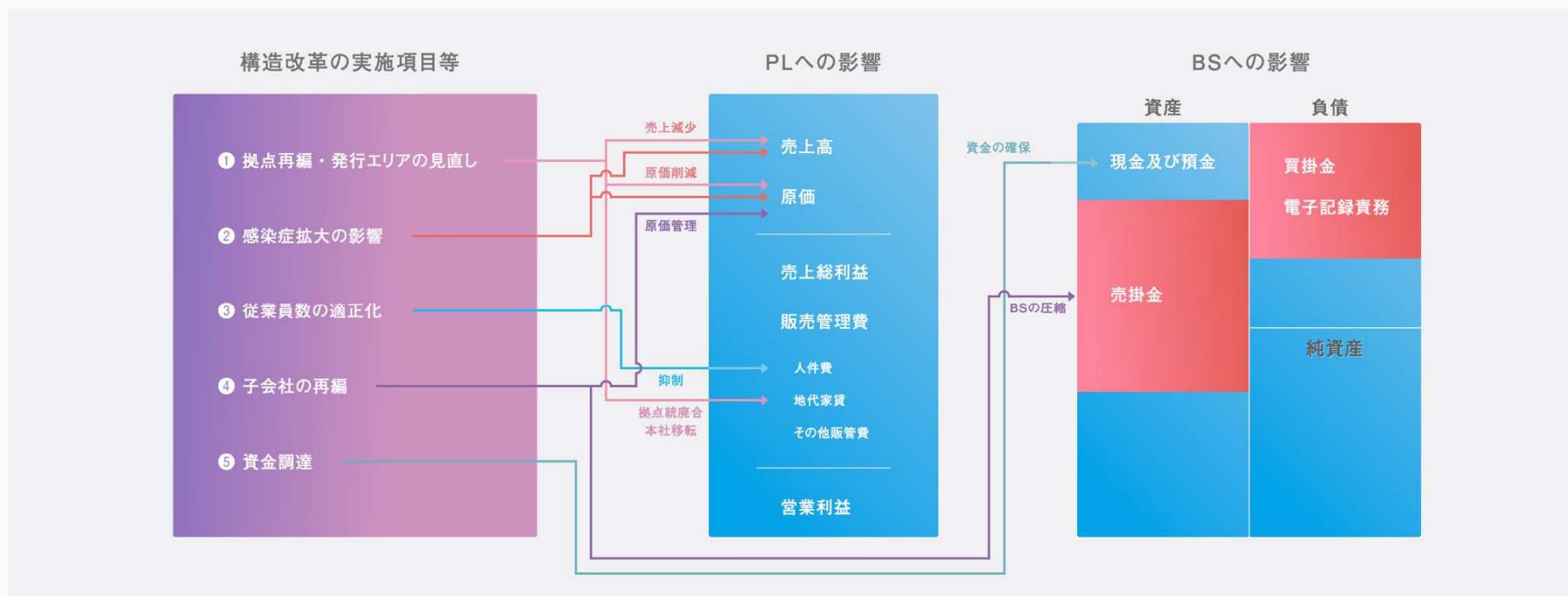
TOPIC 1

Eliminating a “going concern” note

構造改革により、業績面では、高収益エリアの選択と集中による利益率の改善や大幅な固定費の削減を実現し、財政面においても、資金調達や子会社株式の譲渡等により健全化が図られた結果、「継続企業の前提に関する注記」を解消

当社の構造改革に関する詳細については2020年8月31日付開示資料「構造改革の完了及び今後の事業展開に関するお知らせ」を参照

「継続企業の前提に関する注記」の解消



TOPIC 2

Impact of COVID-19: Sales per issue

感染症の影響：号あたり売上高の推移

感染症拡大前に1,300千円～1,400千円で推移していた号あたり売上高は、直近では1,200～1,300千円程度まで回復（3月及び8月は季節性要因により他の月より高い傾向あり）

原価抑制に加えて、インサイドセールスの活用を含む売上向上策等、様々な施策を実施中



注：首都圏の継続発行しているエリア及び仙台の平均。季節性要因は調整していない

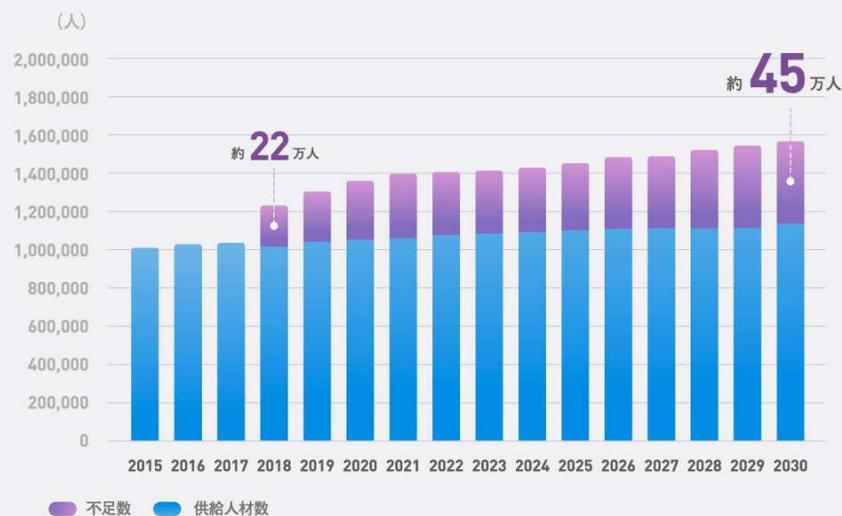
TOPIC 3

Start a new business

新規事業の開始

今後需要がさらに伸びると想定されるIT技術者の派遣事業を開始し、テクノロジー事業を展開
メディア事業とあわせて2本柱となる主力事業として育成予定

IT人材ニーズに対する慢性的な供給不足



※ 経済産業省「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」(中位シナリオ)参照

IT人材派遣の市場規模は約1兆円



※ 2020年3月 厚生労働省「労働者派遣事業報告書の集計結果」、「労働者派遣事業の平成30年6月1日現在の状況」より当社算出

TOPIC 4

Company name change

商号変更



Success Holders

株式会社 Success Holders
(Success Holders, inc)

構造改革の完了、感染症への対応、新規事業の開始、等が重なったこのタイミングを第二創業期と位置づけ、コーポレートアイデンティティを一新
すべてのステークホルダーを成功に導くことができる会社に進化することを決意

Vision

Successful around the world

成功が溢れる世界を

わたしたちは関わる人々の成功を通じて日本の発展に貢献して世界へ羽ばたきます

Value

Proactive 主体的に思考して、自立した行動をする

Team チームのために動き、チームで成功する

Cool 家族や仲間に誇れる、カッコいいことをする

Disclaimer

本資料に記載された情報は株式会社 Success Holders（以下、Success Holders）が信頼できると判断した情報源を元にSuccess Holdersが作成したものです、その内容および情報の正確性、完全性等について、何ら保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合がありますが、更新や変更の義務を負うものではありません。また、本資料における将来の見通しに関する記載は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等はさまざまな要因によりこれらの見通しと異なる場合がございます。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はSuccess Holdersに帰属し、事前にSuccess Holdersの書面による承諾を得ることなく、本資料に修正・加工することは堅く禁じられています。